ここに論文の題名を書きます（ゴシック系14pt使用）

(2019年　月　日受付，2019年　月　日受理)

\*産業技術大学教育学部

\*\*九州市立産業技術中学校

\*\*\*産業技術大学大学院生

2018年10月　第00回九州支部大会にて発表

－副題があればここに（ゴシック系14pt 使用）－

英文タイトルは，キャピタリゼーションを行ってください。

行間固定値16pt

A Sample of JSTE Paper (Serif Type 14pt)

- Subtitle, If Necessary (Serif Type 14pt) -

所属は，簡潔に記入します。また，現職の教員で実践論文等，投稿料が無料になるケースにおいては，学校名を明記してください。

二人以上の著者の場合最後の著者の前に”and”を用います。

九州太郎\* 　熊本花子\*\*　明朝系10pt\*\*\*

行間固定値13pt

Tarou KYUSYU\*, Hanako KUMAMOTO\*\* and Serif Type 10point\*\*\*

\*Faculty of Education, Sangyo Gijutsu University (Serif Type 10pt)

\*\*Kyushu City Sangyo Gijutsu Junior High School (Serif Type 10pt)

\*\*\*Graduate School of Education, Sangyo Gijutsu University (Serif Type 10pt)

ここには，和文の要旨を600字以内（極端に短い要旨は避けてください。）で記述します。和文要旨の下に，5個以内のキーワードを付けて下さい。また，論文の内容を欧文300語以内に要約したものを論文の最後に付けて下さい。欧文のはじめには，欧文題名，著者名(名は頭文字のみ大文字，姓は全部大文字)，所属を付けて下さい。ただし，この欧文題目や著者名等は省略可能です。なお，本文が欧文の場合は，和文600字以内の要約を付けて下さい。

キーワード：日本産業技術教育学会，論文，レイアウト，論文雛型，スタイル

１．はじめに（章題は，ゴシック系11pt）

用紙サイズはA4サイズの縦置き，横書きとします。余白は上下25mm，左右18mmとします。

２．本文

本文は，「2段組」としますが，文字数および行数を固定しないでください。行揃えは「両端揃え」にします。基本的に日本語フォントは「明朝体」系，半角英数字フォントは「Century」，「Times New Roman」などSerif系，フォントサイズは「10ポイント」を使用します。本文の行間は，「固定値14ポイント」にしてください。和文には句点（。）と全角文字のコンマ（，）を，欧文にはコンマ（, ）とピリオド（. ）を用いて下さい。

第１ページ１段末尾に，下のように受付年月日及び受理年月日を記入するために１行あけて，その下に\*を付けて著者の所属と発表年月を記入して下さい。

論文は，全部で８ページ以内に収まるように記述して下さい。最後のページでは，左右の段の行数がほぼ同じになるようにして下さい。

ここは、テキストボックスで作成しておりますので、中をクリックすることで変更できます。この注釈は削除してください。

ページ番号はつけないでください。

３．図表

図表は，本文に貼り付けておいて下さい（例えば，メニューバーの挿入→図→ファイルから）。

3.1　図表の詳細（ゴシック系10pt）

図表と本文の間は，上下とも一行分のスペースを空けます。

表の場合は，下記のように表の上に表の番号とキャプションを中央揃えで記述します。

表1　実験装置の仕様（ゴシック系9pt）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機器名 | 型式 | 製作会社 |
| 加速度ピックアップ | JP-0001 | JS電機㈱ |
| FFTアナライザ | CC-123 | ABC測器㈱ |

図（写真やグラフを含む）の場合は，下記のように図の下に図の番号とキャプションを中央揃えで記述します。日本語フォントは「ゴシック系」，半角英数字フォントは「Century」，「Times New Roman」などSerif系を使用してください。

****

図1　固有振動数の測定値（ゴシック系9pt）

　図や写真は，必ず200～300dpi程度に「圧縮」して掲載願います。多数の図や写真を挿入した原稿については，できる限りファイルサイズを圧縮して下さい。

3.2　式および，単位系

式の上下には一行分のスペースを置いて下さい。数式のフォントは，｢Cambria Math｣等のSerif系とします。式の行の右端に，下記の例のように式の番号を記入して下さい。また，物理量については，イタリック体により記述し，単位はSI単位系を用いてローマン体で記述してください（例えば、「kg」，「N/m2」 など）。

 (1)  
　 *F = ma* 　 (2)

４．参考文献の記載方法

　参考文献1)の番号は１論文ごとに通し番号とし，本文の引用箇所に右肩に片括弧を付けて番号を記入して下さい。参考文献は，著者名１・著者名２：題目，書名または雑誌名，巻-号，（発刊年），ページ（p., pp.等の接頭語はつけない）の順序で記述してください。また，著者が３人以上の場合3)は，著者名ほか，著者名らなどと記述してください。なお，英語文献については，句読点や全角文字のコンマ(，)ではなく半角文字のコンマ＋半角スペース（, ）を使用してください。また，雑誌名はイタリック体で表記し，号数はBold体で表記してください。本文末参考文献の項に例を示しています。

５．英文要旨の記載方法

　冒頭のAbstractはSerif Type Bold 11ptで記述してください。英文要旨本文はSerif Type 10ptで記述してください。Key words部分は，Serif Type Bold 10ptで記述してください。キーワードは，Serif Type 10ptで記述し，キャピタリゼーションを行ってください。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

参考文献

1. 九州太郎：参考文献の記載方法，日本産業技術教育学会誌，20-1，(1995)，15-22
2. 熊本花子・大分次郎：2名共著の参考文献，日本産業技術教育学会九州支部論文集，15，（2007），10-20
3. 長崎三郎ほか：3名以上共著の参考文献，オーム社，(2008)，130-170
4. 日本産業技術教育学会九州支部：日本産業技術教育学会九州支部Webページ，http://www. jste.jp/kyushu/，（2013年10月31日確認）
5. Shiro Kagoshima: The Format of References, *Journal of the Japan Society of Technology Education in Kyusyu Branch*, **12**, (1998), 24-30

**Abstract(Serif Type Bold 11pt)**

This is a sample document of paper. The abstract should not exceed 300 words in length. These pages provide you an example of the layout and style for 100 % reproduction. You are requested to adopt these instructions for the preparation of your paper. A font of these sentences is 10 points of serif type.

**Key words**: The Japan Society of Technology Education, Paper, Layout, Paper Template, Style